

KNOCK OUT Ninety-Nine

ノックアウト ナインティーンナイン



Dried Bovine Whey

初乳、それは『**安心・安全**』健康への出発点。

哺育屋さんに可愛がられ、肥育屋さんに喜ばれ、消費者へ感動の美味しさを届ける大切な大切な一歩。

産まれて直後の抵抗力(抗体)の無い子牛に最初に届ける大切な贈り物『**初乳**』。

贈り物の『初乳』は早ければ速いほど(3時間以内)抵抗力の源、免疫グロブリン(抗体)の子牛への消化吸収率が高まります。

米国での信頼、シュア率どれを取っても**実績 No.1**のIMMUCELL社製の初乳100%、高純度の免疫グロブリン含有『**初乳濃縮ホエー粉末・K=99 ノックアウトナインティーンナイン**』を皆様の大切な仔牛にNYSより心を込めてお届けさせていただきます。

使用方法: 生後すぐ(推奨**6時間以内**)の新生子牛に本製品1個(カプセル)の粉末を、初乳もしくはぬるま湯溶かして給与して下さい。
※子牛一頭あたり1個(カプセル)



Think positively and watch your dreams come true

プラス思考で夢を実現させよう



株式会社 **エヌセル**

〒025-0001 岩手県花巻市天下田158-5
Phone 0198-22-3978 FAX 0198-24-4776
Home Page <http://www.nyscoltd.co.jp>



Manufactured by:
IMMUCELL CORPORATION
Portland, ME USA

初乳の力・豆知識

私達、人間はお母さんのお腹の中にいる時、お母さんより抗体を胎盤移行で授かり免疫力を備えて産まれてきます。

牛は抗体(IgG)を胎盤移行する事が出来ない為に初生子牛は免疫力ゼロの状態産れて来ます。

牛は抗体(IgG)を『初乳』に託して免疫力を初生子牛に授けます。

分娩直後に搾る最初の乳だけを『初乳』と呼び、抗体(IgG)が多く含まれています。

初生子牛は『初乳』から抗体(IgG)を得ますが、抗体(IgG)の消化吸収率は時間が経つにつれ消化吸収率が鈍化して、18時間以降では抗体(IgG)の吸収率はゼロに近い低レベルになります。

『初乳』に含まれる抗体(IgG)の種類は疾病歴によって大きく違ってきます。

初産牛と経産牛では経産牛の『初乳』に多種類の抗体(IgG)が含まれています。

黒毛和牛とホルスタインでは『初乳』の乳量と含有抗体(IgG)に差があり、例えば黒毛和牛の『初乳』は少なめで初生子牛も一度に飲む量が少なめですが含有抗体(IgG)のレベルが高い為に十分な抗体(IgG)摂取が出来ます。

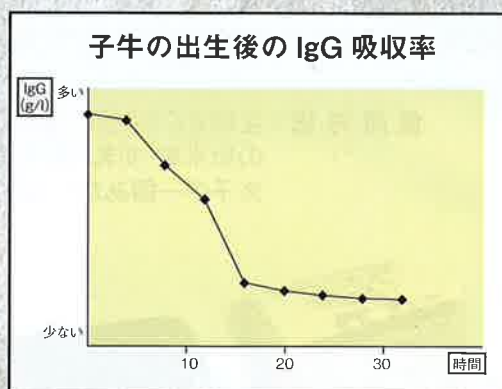
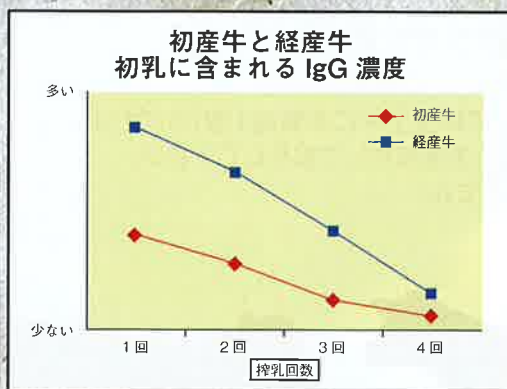
ホルスタインの『初乳』に含まれる抗体(IgG)は低レベルですが乳量は多く、初生子牛も一度に多く飲む事が出来ますので十分な抗体(IgG)摂取が出来ます。

F1及びETの初生子牛は『初乳』を一度に飲む量が少なく、母牛(ホルスタイン)は『初乳』が多いのですが含有抗体(IgG)が低レベルの為にF1及びETの初生子牛は『初乳』から十分な抗体を摂取しづらい一面があります。

初生子牛は『初乳』から摂取した移行抗体(IgG)は日時が経つにつれどんどん低下して行きますが、初生子牛は生後5日目位から自力で抗体(IgG)を生産し始めます。

健康への宿敵、大腸菌(K99株)、コロナ、その他数多くの病原体が待ち受ける中へ無菌状態で生まれてくる初生子牛の生死を決める免疫力は、十分な量の『初乳』を与えるスピード(6時間以内)が健康「安心・安全」への一歩です。

お産直後の初生子牛には『初乳』を飼い主の手でより早く与える事が子牛への愛情です。



和牛とホルスタインの比較

	和牛	ホルスタイン
初乳量 (kg)	1.3±0.7	9.9±4.5
抗体 (IgG)	160.1±52.2	73.1±27.9

